

# 住宅団地の「横のエレベーター」

1. 大分市実証内容について
2. 「横のエレベーター」のコンセプト

1. 大分市実証内容について
2. 「横のエレベーター」のコンセプト

# 実験概要

〔目的〕 高齢化が進む住宅団地において、買い物や通院、路線バスへの乗り継ぎなど、日常的な移動支援の実証実験を行い、利用者ニーズや既存の公共交通に対する影響などについて調査した。

期 間 R5.11.20（月）～12.22（金）〔計24日〕 ※平日のみ

運行時間 9～16時

場 所 富士見が丘団地（人口：6,982人、高齢化率：43.2%、R5.10月末時点）

車 両 小型電気自動車「APM」〔計3台〕（トヨタ自動車㈱）

運行事業者 久大亀の井タクシー(有)

協 力 富士見が丘連合自治会

運 賃 無 料

事 業 費 ■■■千円

周知・広報 地域説明会 10回（242人）、ポスティング 3,040世帯 ほか

形態名	特 徴	停留所	台数
横のエレベーター (定路線型)	グリーンプラザ・公民館等に設置した停留所間を結び、停留所に設置したタブレットの呼び出しボタンに応じて運行	17ヶ所	2台
自由経路型	団地内のごみステーションとグリーンプラザや公民館を結び、当日の出発時刻20分前までの電話予約に応じて運行（1日18便）	60ヶ所	1台





# 運行形態②

(自由経路型)

電話で予約 自宅のそばから 1日18便

**自由経路型 停留所配置図**

1 ● 自由経路型 停留所  
23 が目印です

運行区間 1 ~ 58 → **グリーンプラザ**  
富士見が丘公民館

運行時間 9:00~16:00 (土日祝日を除く)  
※休憩時間/12:00~13:00

予約受付 ※予約は出発時間の20分前までに  
お願いします。

**利用方法(例)**

- 1 電話で予約  
☎(097) 541-6225  
お名前、電話番号、乗降場所、乗車人数、希望する乗車時間を伝えます
- 2 停留所へ行く  
(停留所が設置された  
ごみステーション)  
23 が目印!  
出発時間が近づいたら停留所へ
- 3 乗車  
車両の到着はグリーンプラザ出発時から10分程度かかる場合があります。  
車両が向かいます  
相乗りで目的地へ
- 4 目的地へ到着  
目的地へ到着

◎電話予約先/富士見が丘公民館 ☎(097)541-6225    ◎予約受付/9:00~16:00(土日祝日を除く)    ◎休憩時間/12:00~13:00

**グリーンプラザ 出発時間**  
(起終点:グリーンプラザ)

※予約がある場合のみ運行

9	00	20	40
	※9:00・9:20発は前日予約		
10	00	20	40
11	00	20	40
12	休憩時間		
13	00	20	40
14	00	20	40
15	00	20	40

※予約は出発時間の20分前までにお願いします。

**利用時のお願い**

- ・予約状況等により、車両の到着が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・車両の到着を待つ間、ごみ収集車が近づくことがございますので、ごみステーションから少し離れた位置でお待ちください。
- ・運行中は危険ですので、車両から手や顔を出さず、座席にご着席ください。

路線バスの運行情報は  
こちら

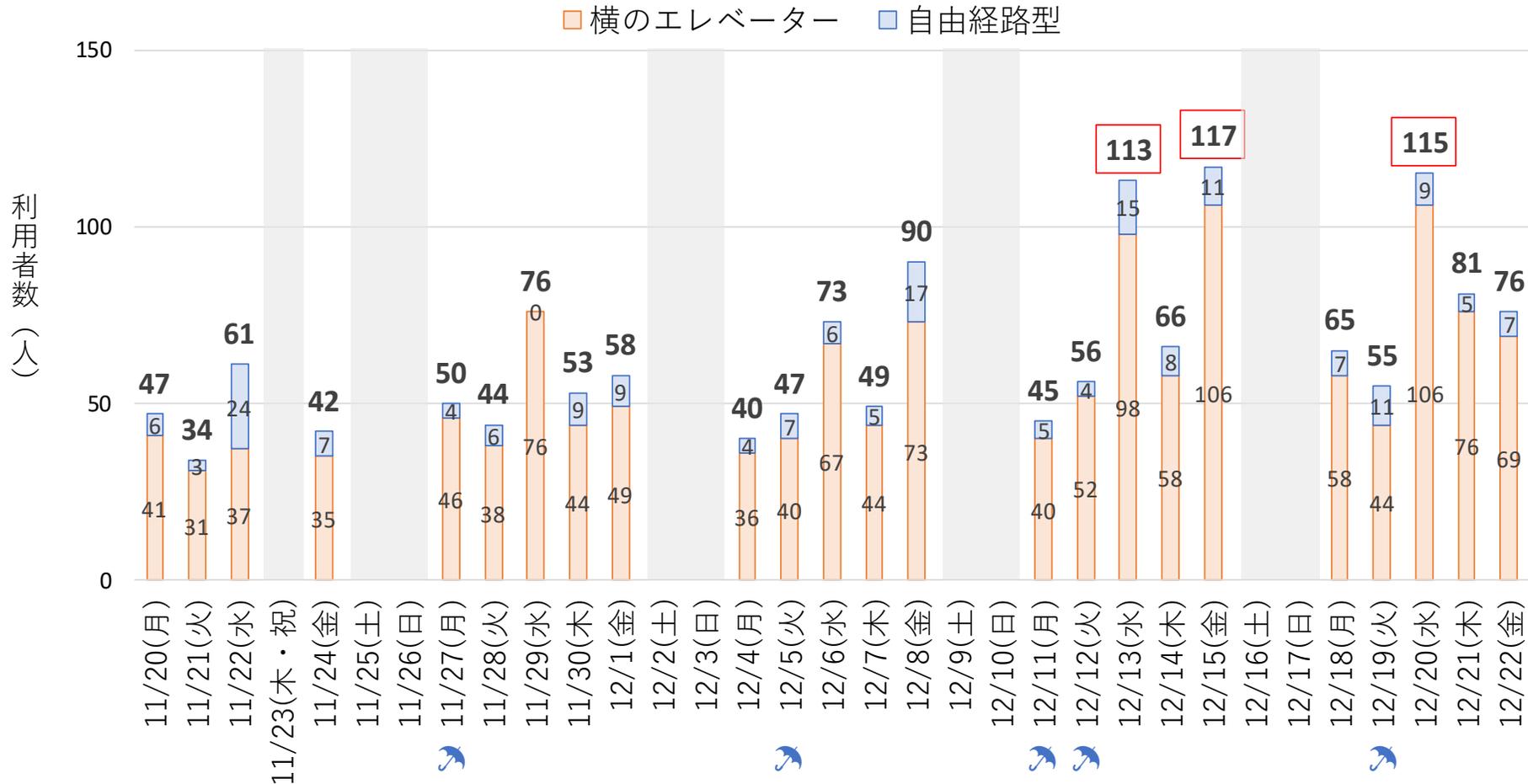
バスどこ 大分

車両の位置情報は  
こちら

ID : 243  
PASS : 243

# 利用実績

- 期間中、利用者数は**1,553人**、1日あたりの平均利用者数は**64.7人**(多い日は100人を超えた)。
- タブレットで配車する横のエレベーターを利用した方は**全体の約9割**(1,364人)。



# 住民アンケート調査①

(調査概要、回答者属性)

## [調査概要]

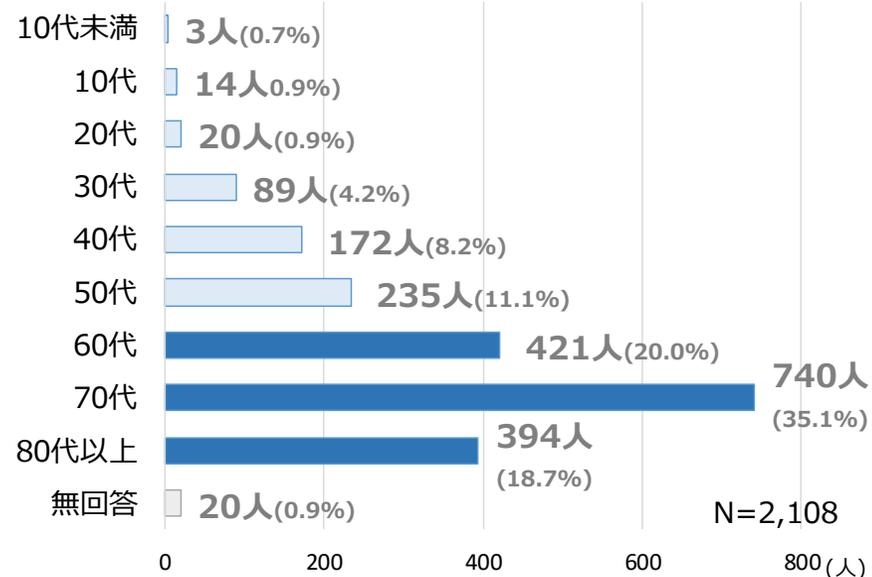
調査期間 R5.12.11 (月) ~R6.1.31 (水)

配布方法 自治会に加入する各世帯にアンケートを2部配布

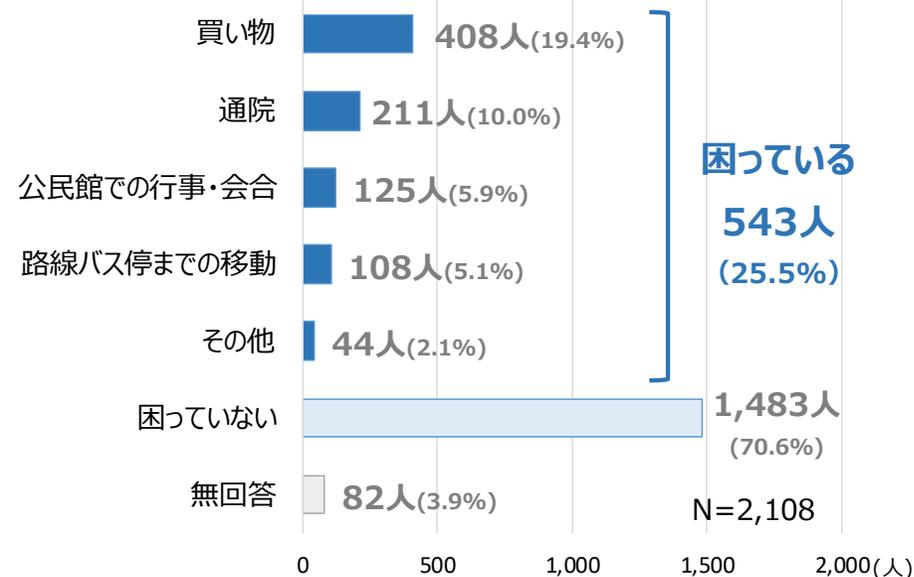
回答者数 **2,108人** (配布数: 2,741世帯 (5,482票))

- 60代から80代以上を中心に全世代より回答。
- 日頃の移動手段に困っている方は約26%。

問1. 年齢を教えてください (1つに○)



問2. 日頃、どんな目的で団地内を移動するときに困っていますか(あてはまるものに○)

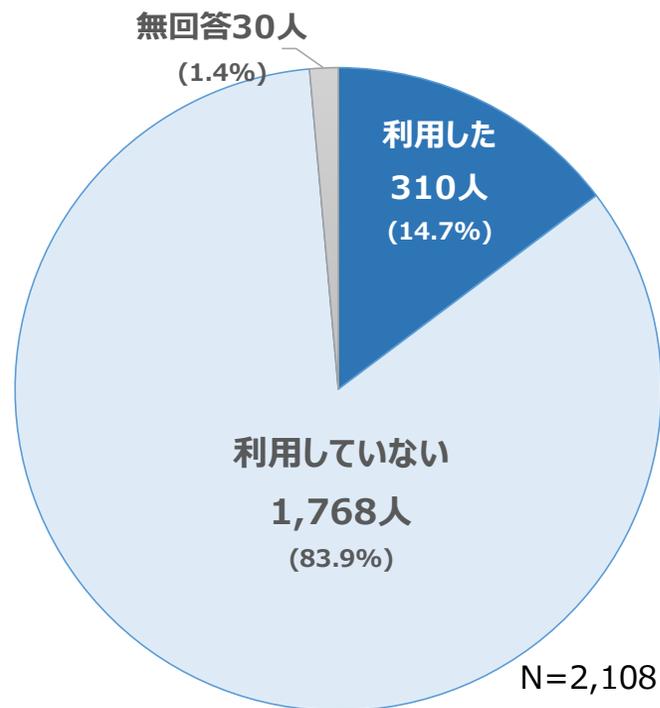


# 住民アンケート調査②

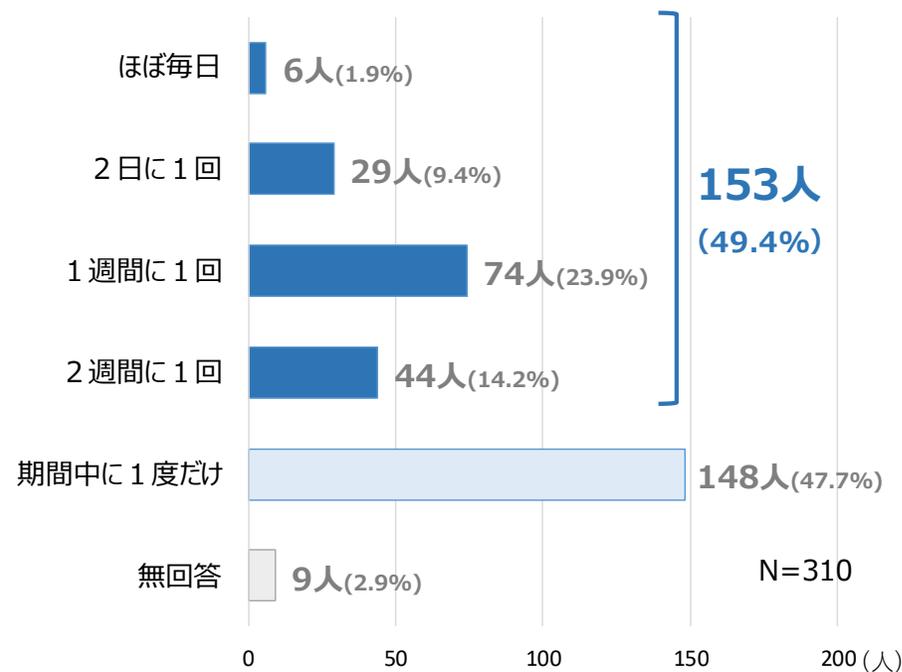
(利用の有無、利用頻度)

- 回答者 (2,108人) のうち、利用者は約**15%** (310人)。
- 利用者 (310人) のうち、約半数 (153人) で複数回の利用が見られた。

問3. 移動支援サービスを利用しましたか (1つに○)



問4. 移動支援サービスをどのくらいの頻度で利用しましたか (最も近いもの1つに○)

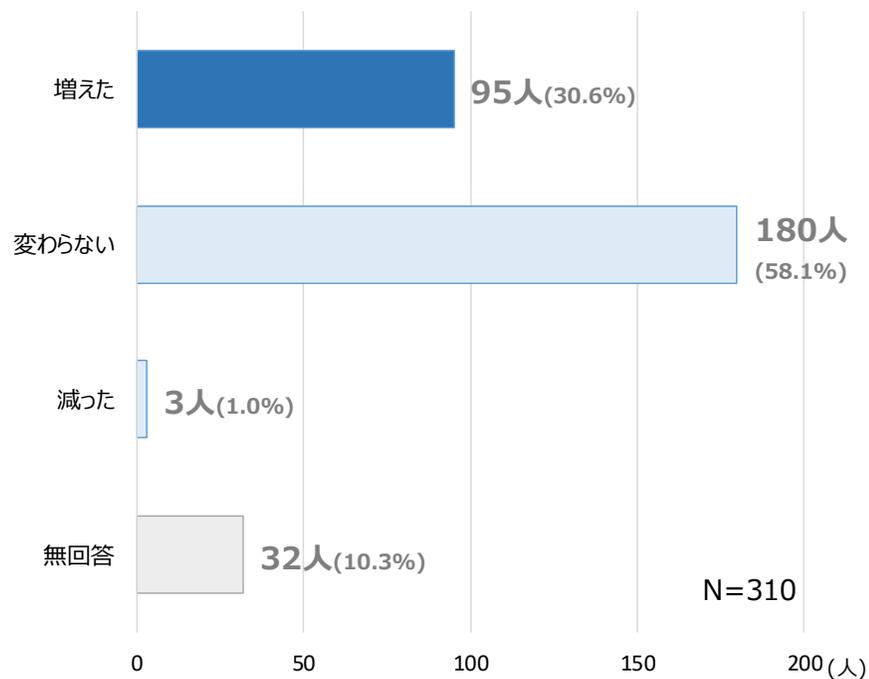


# 住民アンケート調査③

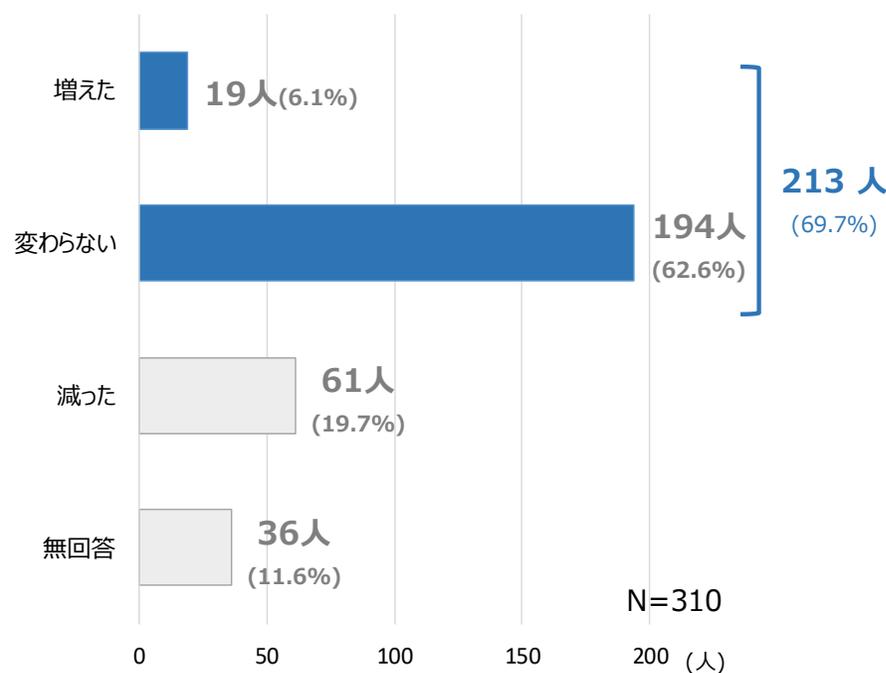
(外出機会の変化、バス・タクシーの利用回数の変化)

- 外出機会が増えた方は約31%。
- 期間中、バス・タクシーの利用回数が増えた方が約6%、変わらなかった方は約63%。

問5. 移動支援サービスがあることで外出する機会は  
増えましたか (1つに○)



問6. 移動支援サービスがあることで、バスやタクシーの利用  
回数は変わりましたか (1つに○)

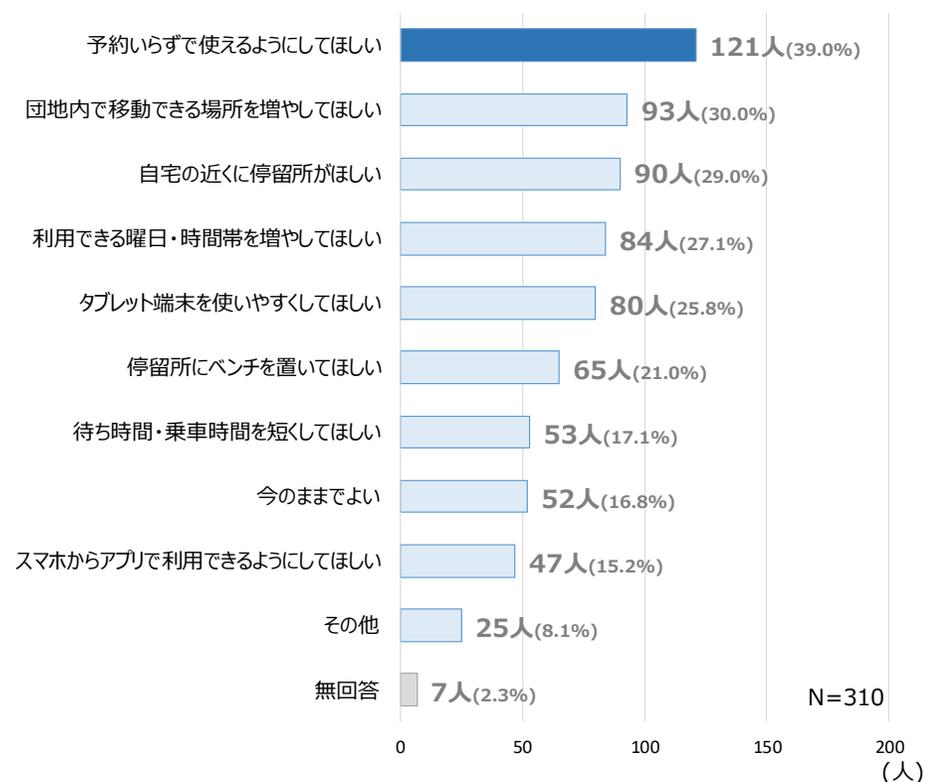


# 住民アンケート調査④

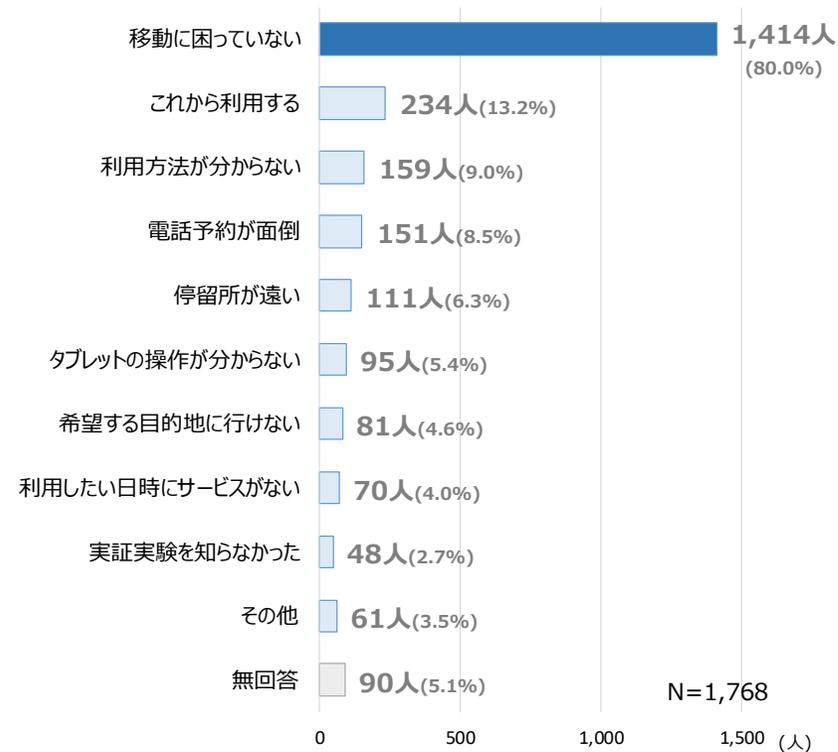
(サービスの改善点、利用していない理由)

- 利用者 (310人) のうち、「予約いらずで使えるようにしてほしい」と答えた方は約4割 (121人)。
- 非利用者 (1,768人) のうち、「移動に困っていない」と答えた方は8割 (1,414人)。

問7. あなたが利用したサービスの改善点を教えてください  
(あてはまるもの全てに○)



問8. 「利用していない」と回答した方のみお答えください。  
移動支援サービスを利用していない理由を教えてください  
(あてはまるもの全てに○)

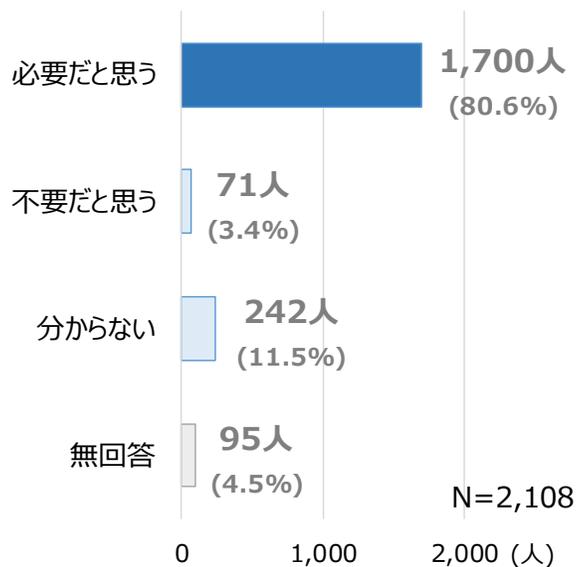


# 住民アンケート調査⑤

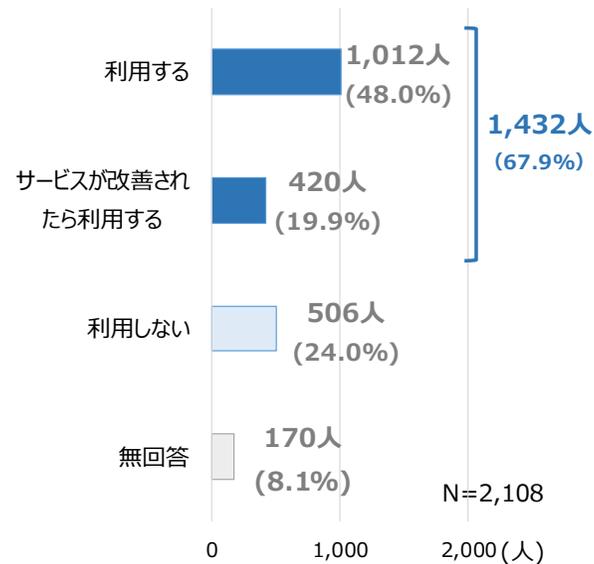
(サービス導入の必要性・利用意向・適正な運賃)

- サービス導入について、必要だと考える方は約81%。
- 利用意向のある方は約68%。
- 導入時の運賃が「有料でも可」だと考える方は約79%。

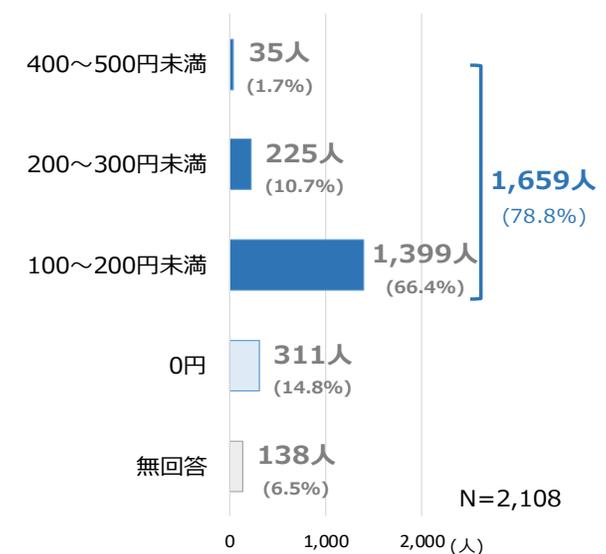
問9. 住宅団地にお住まいの皆様が、日常的な移動を行う際に利用できる移動サービスについて、あなたはどうか考えますか（1つに○）



問10. 住宅団地でサービスが導入されたら利用しますか（1つに○）



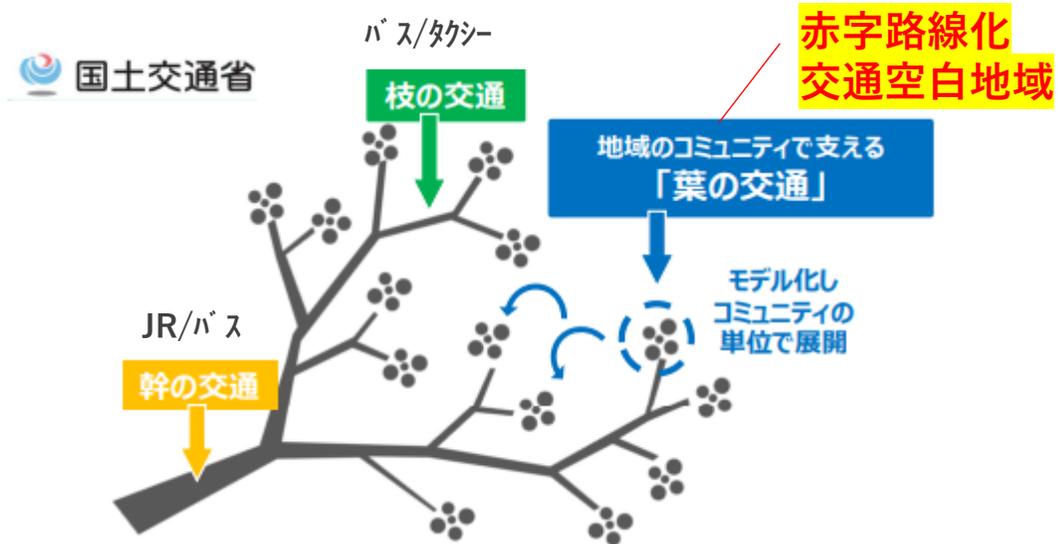
問11. サービスが導入されたら、適正な運賃はいくらだと考えますか（1つに○）



1. 大分市実証内容について
2. 「横のエレベーター」のコンセプト



# 大分市実証 モデルケースづくりについて



	幹	枝	葉
これまで	JR/バス	バス/タクシー	マイカー
今	JR/バス	バス/タクシー	交通空白地域

ドライバー不足

免許返納

## 「葉の交通」の課題を2種類(ビジネス/生活者)に層別

### ビジネス目線の地域のモビリティ

- 自動車販売店のメイン顧客層は70代となり免許返納間近/若者世代の車離れ。顧客との新たな接点づくりが必要  
⇒店舗を地元住民が集まる“場”に変える(例,スマホ教室)  
⇒平日の試乗車活用/営業スタッフの働き方改革
- スーパーや病院なども同じ課題(店舗への送客)  
⇒連携、協創によるコストシェア
- 事業コストを活用して生活の足を支える一石二鳥を狙う

地域活性化×運営コストのシェア

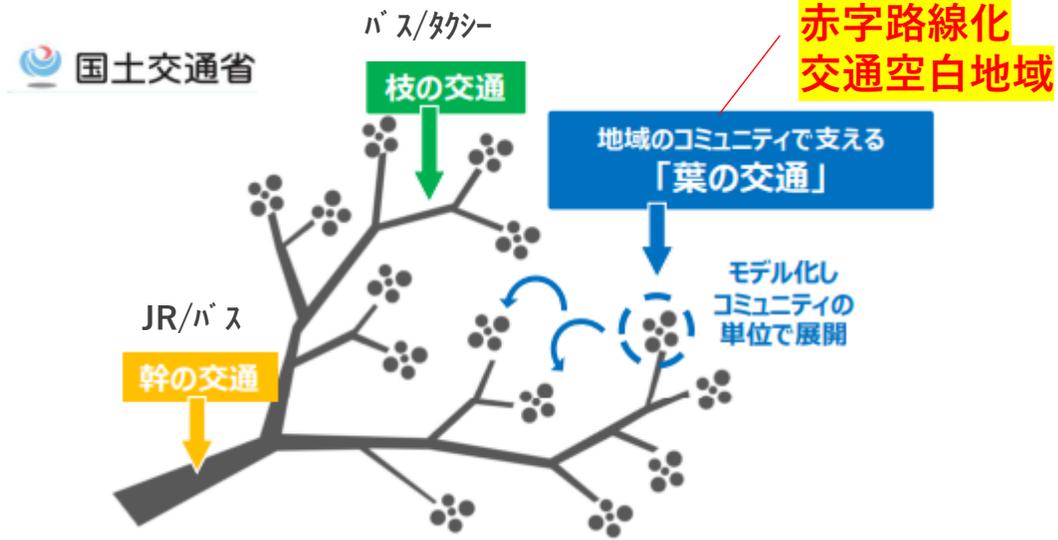


### 生活者目線の地域のモビリティ

- 免許返納で移動が出来ない(生活スタイルの変更)  
家から近距離(ファーストマイル)の目的地へ行く手段がない(例,買い物、公民会、グラウンドゴルフ、バス停など)
- 赤字路線化で交通空白地域になっている  
(交通事業者も非効率でやりたくない/ドライバーも不足)
- コミュニティバスは(走っているが)乗りたい時間がない  
(行政コストの負担が大きい)

移動の機会を増やして生活を豊かにする





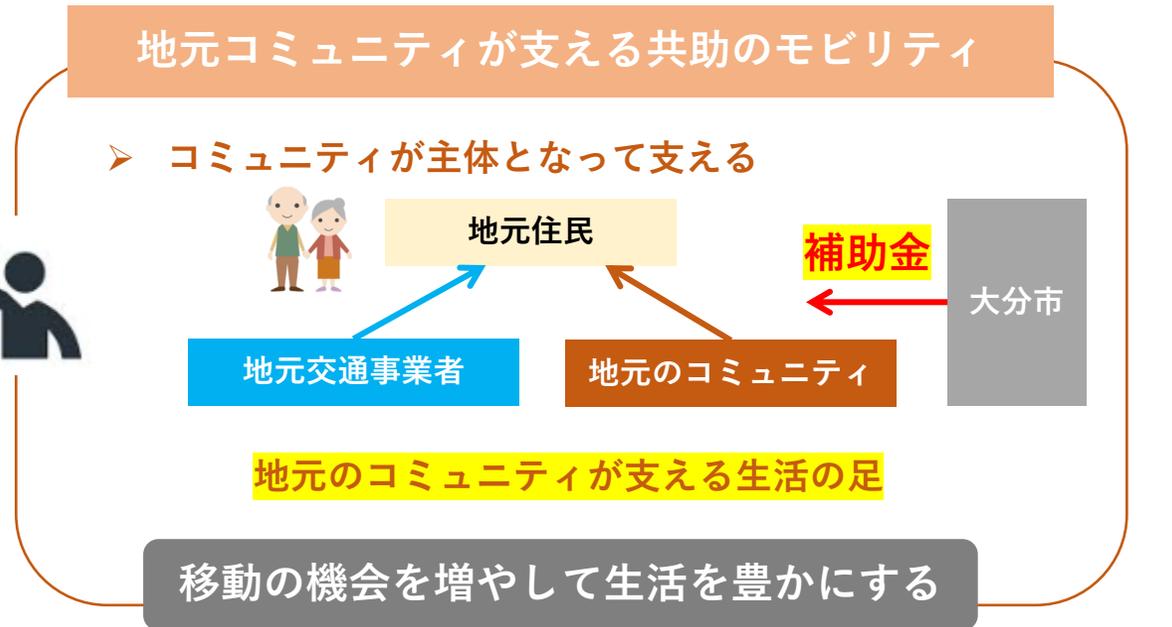
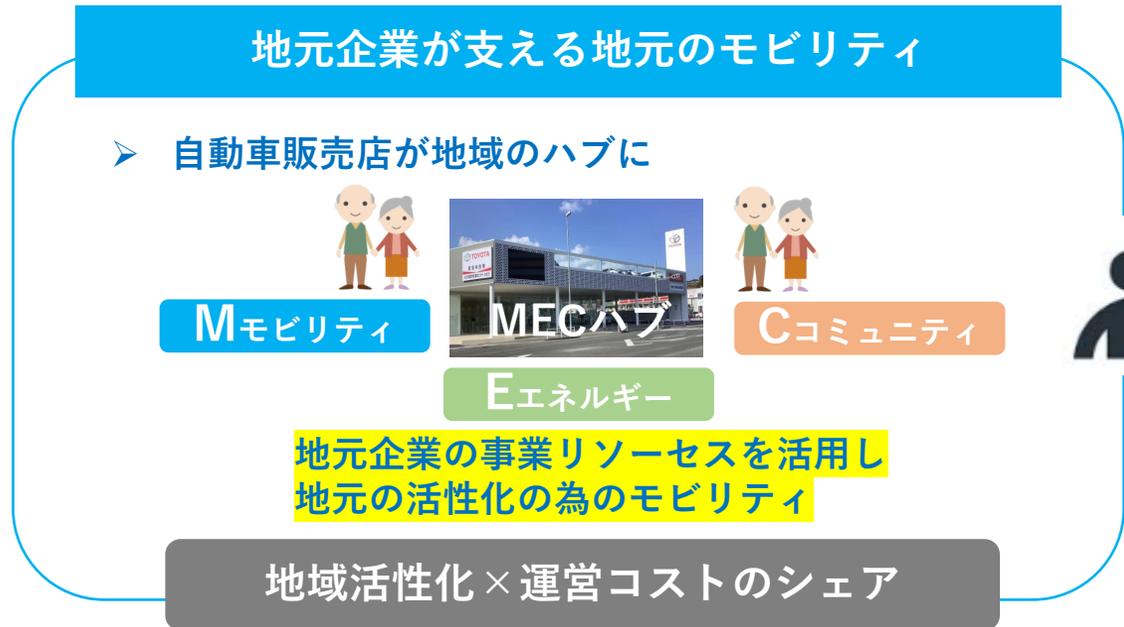
モデルケース①

	幹	枝	葉
これまで	JR/バス	バス/タクシー	マイカー
今	JR/バス	バス/タクシー	交通空白地域

ドライバー不足

免許返納

モデルケース②



### モデルケース① C大分リソース活用モデル

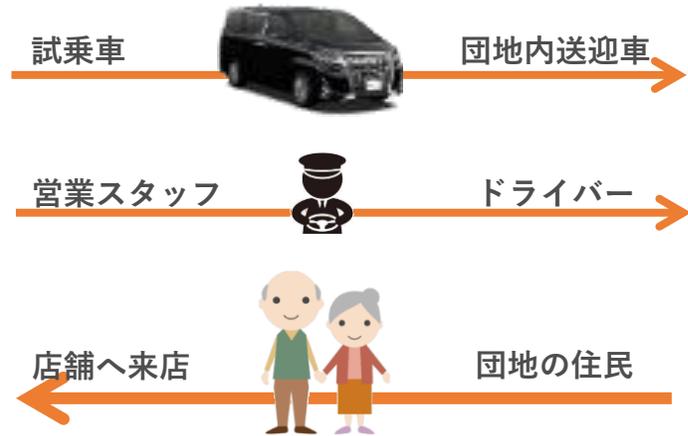
**トヨタカローラ大分**



地元の自動車販売店が  
**MECハブ**



カラオケ教室  
スマホ教室…  
地域住民が  
集まる“場”




**KYUSHU**

モビリティサービス  
「横のエレベーター」



導入支援



大分市 都市交通対策課  
住宅団地のオンデマンド型  
コミュニティバスの導入

検証ポイント：C大分の運営上の課題洗い出し/ハブ機能の効果/高齢者のアプリ活用

### モデルケース② 大分市/地元負担モデル



検証ポイント：地元のコミュニティで運営可能か(共助)/大分市の負担コスト/高齢者のアプリ活用